

花と緑の情報をお届けします

take free



グリーン・スケッチ

Green Sketch

2014年夏号 No.52



2013はなみどり写真コンテスト 入選「熱帯植物園内」松沢 淳一 撮影地／新潟県立植物園

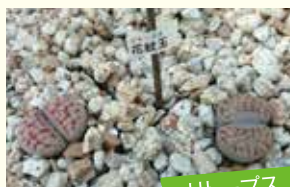


新潟県立植物園

食虫植物と技あり植物展
2014年7月16日(水)から9月7日(日)まで
問い合わせ先／新潟県立植物園
新潟市秋葉区金津186番地
電話0250-2416465



高さ30m直径42m、日本最大級のドーム型温室に約550種の4,000株もの熱帯植物が植栽されています。毎年お子さんの夏休み期間には企画展示温室で食虫植物の展示も開催。今年にはウツボカズラ、ハエトリソウ、モウセンゴケといった食虫植物のほか、石に擬態する多肉植物リトープスや触れると葉を閉じるオジギソウなど「技ありの植物」を観察することができます。様々な環境で生きるための植物のしくみを実物や模型を観察しながら、楽しく学ぶことができます。



リトープス



ハエトリソウ

Pick Up

熱帯植物ピックアップ

ウツボカズラは食虫植物の代表的な種で、東南アジアを中心とした熱帯に自生。つぼ状の捕虫袋は葉が変形したものに溜まっている酸性の消化液で落ちた虫を溶かし養分にする。ふた周辺の匂いで虫を誘う、つるつるした袋の入り口で虫を滑り落とす、一度落ちた虫が上れないよう袋の内側もつるつるしている、たとえ内側を伝って上方にたどり着いても入り口に返しが付いて出られない、といった巧妙なトラップにより一度落ちた虫を外に出すことはない。ウツボカズラの中でも大きな袋をもつ種類ではネズミやカエルを落とすこともある。



ウツボカズラ (ウツボカズラ科)

新潟県立

大潟水と森公園


 じゅんさい復活
 PROJECT


ジュンサイの採集



旧大潟町のジュンサイ産業

上越市大潟区(旧中頸城郡大潟町)にある新潟県立大潟水と森公園は、「鵜の池」と「朝日池」という自然豊かな池を有します。ハスやスイレンなど美しい花をつける水草や、ハクガンや様々なカモなどを楽しむ方々がそれらの季節に多く訪れ、賑わいを見せています。

また、それらの池に自生する植物は観賞するだけでなく、かつては食用として利用されるものもありました。なかでもジュンサイは、地域の海女が小舟を操り、手際よく若芽を摘み取っていく風景が当時の新聞で紹介されるほど盛んに利用されていました。



ジュンサイの採集



ジュンサイとは

ジュンサイは日本各地の湖沼にみられる多年生の水草です。夏に小さな赤い花をつけます。若い茎や葉に寒天状の粘質物に覆われており、この物質が虫などから植物体を守るといわれていますが、この物質の食感が食用として好まれ、酢の物や吸い物などの材料として利用されています。江戸時代には砂糖をかけて食べていたという記録もあります。植物体を守るために作り出しているものが人に好まれ、採集されてしまうというのも皮肉なものです。



ジュンサイの衰退

しかし、現在、朝日池、鵜の池のどちらでもジュンサイやジュンサイ摘みの風景をみることはあまりありません。富栄養化など、様々な環境の変化が原因でジュンサイが衰退していったのです。



ジュンサイの花



じゅんさい復活 PROJECT始動!



そこで、このジュンサイを見て、食べて楽しんでいた風景を復活させ、新たに地域の活気を生み出そうというのが、このじゅんさい復活PROJECTです。公園サポーター「めだかの学校」(※)のメンバーや地域の子供たちなどが協力し、同じ上越市内で、いまもジュンサイが豊富に生育している場所から公園内の閉鎖系の池(潟の里ゾーン内)に移植をおこなっています。

見て、食べて楽しめる、大潟を活気づける一助となっていたジュンサイを復活させるこのプロジェクトの第一歩である移植が成功したら、摘んだり、食べたりする活動を今後実施していくとのこと。このような活動を通して、もっと楽しい公園、大潟区を地域の皆さんと一緒に創り上げていきたいですね。



ジュンサイの植栽

※「めだかの学校」とは

大潟水と森公園の公園サポーター(ボランティア)の活動名です。草花の管理や施設の清掃、イベント補助など様々な活動を行っています。

じゅんさい復活PROJECTは、月1回(中旬)の平日午前中に採集、植栽の活動を行っています。関心がある方、参加してみたいという方は、お気軽に管理事務所にお問い合わせください。

アクセスマップ



お問い合わせ先 大潟水と森公園管理事務所 TEL.025-534-6190

園内マップ



その他の公園のサポーター・ボランティア活動



新潟県スポーツ公園サポーター活動



バラの手入れ



自然生態園で見られるトンボの調査

新潟県立植物園 ボランティアの会



植物管理



新潟県緑化功労者表彰式

活動内容は、花壇管理、樹木管理、開花・結実調査、展示作成、イベント補助で、植物が好きな人、屋外に出るのが好きな人、地域に貢献したい人など、さまざまな目的の方が活動に参加しています。活動日は6月から11月までの毎週火曜・木曜です(イベントなど一部は土曜・日曜)。サポーター活動を通じて、植物の手入れや育て方を学ぶことができます。

参加には事前説明を受けていただく必要があります。詳しくは下記までお問い合わせください。

温室内の展示解説、植物標本整理、植物の開花調査、植物管理などの中から、参加したい活動を選ぶことができます。今年は35人の皆さんが情報交換をしながら、楽しく活動しています。また、今年4月には、これまでの8年間の活動が認められ、「第27回新潟県都市緑花フェア」にて「新潟県緑化功労者」として表彰されました。

参加には説明会への出席と登録が必要です。応募資格は特にありません。健康で植物が好きな方であればどなたでも参加できます。詳しくは下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先 鳥屋野潟スポーツ公園事務所 TEL.025-286-1080

お問い合わせ先 新潟県立植物園 TEL.0250-24-6465

人々が憩う 新津川を目指して 新津川水仙物語



新潟市秋葉区を流れる新津川。この堤防斜面を、待ち遠しい春を告げるスイセンの花でいっぱいにして、うと活動している団体があります。それが「新津川水仙物語」です。新津川周辺の町内会、ロータリークラブ、小学生、高校生、老人クラブ等から構成され、会員は50名以上を数えます。スイセンの球根を植えることを通じて、景観及び環境の整備を図り、住民たちの交流や地域の魅力創出を図ることが目的です。

秋の植え付け作業だけでなく、開花時期に合わせた観賞会や写真展の開催など、その活発な活動の様子が新聞等で報じられたこともあり、開花時期には地域住民にとどまらず、多くの方からのお問い合わせがあるそうです。そして今年も11月に約15,000球の植え付け作業を予定しているとのこと。来年も黄色い美しい花々が春を告げ、多くの人たちの目を楽しませ、心を潤してくれることでしょう。

「スイセン」をキーワードに、ますます多くの人々が集い、憩う新津川を目指して。新津川を舞台とした新津水仙物語は、これからもまだまだ続きます。



活用してみませんか？

緑花助成事業のご案内

花と緑のパートナーづくり事業

今回ご紹介した「新津川水仙物語」は、当センターの「花と緑のパートナーづくり事業」を利用して行われた活動です。この事業は、県管理施設や小中学校で地域の住民やボランティア団体が緑化活動を行う場合、当センターが樹木や草花の材料費を助成する制度です。

花と緑のアドバイザー派遣事業

町内会、学校、地域団体などが新潟県内で花や緑に関する教室や講習会を開催する際に、当センターが講師を派遣する制度です。樹木やガーデニング、自然環境などの専門家が「花と緑のアドバイザー」に登録されています。アドバイザーリストを当センターのホームページに掲載していますので、講師をお探しの方はぜひ活用ください。



◆ 新発田市加治川公民館 やさしいガーデニング講座



◆ 出雲崎町公民館ガーデニング教室

上記2つの助成事業に関するお問い合わせは

公益財団法人新潟県都市緑花センター 緑花推進課まで
TEL.025-286-1108(鳥屋野潟スポーツ公園事務所内)

お気軽に
お問い合わせください

手軽に 簡単工作!

木の

づ	マ
く	グ
り	ネ
	ツ
	ト

今回は剪定枝*を利用して「木のマグネット」をつくりまします。
花や動物など好きな絵をかって楽しもう!

*剪定枝(せんでいし)って…?

公園の樹木や街路樹、庭木などの生育や樹形の管理、また街路樹の場合は番号や標識の見通しを良くする目的で切りそろえられた枝の切りくずのこと。
切りくずは、細かく破碎して、舗装材や家畜の敷料として用いられたり、発酵させて堆肥化したり、また細かく粉碎しておがくず代用の油吸着剤などに活用されています。

用意する物

剪定枝、のこぎり(小)
サンドペーパー、ペン
マグネットテープ

できあがり



5 家の冷蔵庫などにはって楽しもう!



1 のこぎりでのこぎり厚さに切る

※保護者の方へ
けがをしないよう一緒に作業してください



2 木をサンドペーパーでけする

ギザギザしている部分を
なめらかにしよう!
木の皮は付けたままでもOK



4 マグネットテープをはりつける



3 ペンで絵をかく
重ねてかくときは、
よくかわかそう!

ご自宅に庭木がなく、枝が手に入らない場合は、
ホームセンターのDIYコーナーや
クラフト専門店などでも入手できます

読者の広場

芝 ぼうやの作り方が大変興味深く、子供と一緒に楽しむことができました。(聖籠町・TAさん)

芝 ぼうやは部屋に飾っておけそうで興味深く読みました。こけ玉飾りなど簡単に作れる植物の飾り物をまた紹介してほしいです。(三条市・KKさん)

表 紙写真の子どもたちがかわいかったです。赤白帽子の赤色が鮮やかに映えますね。(三条市・TTさん)

前号に寄せられたお便りの中からピックアップしてご紹介します。

comment
毎号、身近な自然素材を使った工作を紹介するコーナーが人気です。前号では芝のタネ、ペットボトル、靴下などを使った「芝ぼうや」が大好評でした。作られた皆さん、可愛いぼうやができたでしょう。今号は公園で剪定した枝を再利用した「木のマグネットづくり」を取り上げました(本ページ上段)。これからもお子さんと作れる簡単工作を中心に紹介していきます。どうぞお楽しみに!

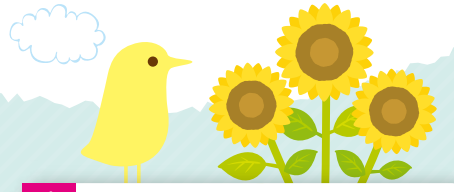


芝ぼうや

comment
前号の表紙には、当センターが毎年実施している「はなみどり写真コンテスト」の入選作品を掲載しました。満開の桜の下、園児たちが並んで記念撮影をしている様子をおさめたかわいらしい一枚でした。撮影場所となった鳥屋野湯公園の桜がいつまでも園児たちの思い出に残れそうですね。



「満開の桜と子供たち」高橋ジュン



青 田川を愛する会のこれまでの活動を拝読し感銘しました。ホタルが定着するとよいですね。(南魚沼市・SMさん)

comment
青田川(上越市)の「青田川を愛する会」の活動をご紹介しました。ゴミ拾いや草刈りなどの美化活動にとどまらず、桜並木の補植や花壇整備も行い、美しい景観と昆虫や魚、水鳥が遊ぶ川を目指しているとのこと。また昔のようにホタルが見られる青田川になるとよいですね。当センターではこのような団体の緑化活動を応援しています。詳しくはP4の「緑化助成事業のご案内」をご覧ください。

緑花センター 掲示板

このコーナーでは、緑花センターの事業紹介や
県立公園の情報をお届けします。

教室情報

- Information -

公園で行われるさまざまな教室、イベントを紹介します。
詳細については、各公園事務所や主催者へ直接お問い合わせください。



お問い合わせ先

- 新潟県スポーツ公園 TEL.025-286-1080
- ハードオフエコスタジアム新潟 TEL.025-287-8900
野球場は新潟アルビレックス・ベースボール・クラブへ
- 新潟県立植物園 TEL.0250-24-6465
- 大潟水と森公園 TEL.025-534-6190

2014年 7月	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1 野球場	2 エクササイズ 公園調査隊	3 野球場	4	5
6 ハーブ クッキー づくり	7 野球場教室	8 野球場	9 エクササイズ 湯来さんぽ	10	11	12 自転車教室 健康づくり教室	
13 トンボ観察会	14 野球場教室	15 野球場	16 エクササイズ 公園調査隊	17 野球場	18 ヨガ教室	19 ノルディック・ ウォーク	
20 親子 ネイチャー ゲーム	21 野球場教室	22 野球場	23	24	25	26 絵本のじかん	
27 湯来さんぽ	28	29	30 エクササイズ	31 野球場			

2014年 8月	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1	2 ハーブ 小物づくり
3 ハーブ 小物づくり	4	5	6 エクササイズ 公園調査隊	7 野球場	8 ヨガ教室	9 アメリカン フラワー 木工教室 健康づくり教室	
10 アメリカン フラワー 木工教室	11 木工教室	12 木工教室	13 木工教室 湯来さんぽ	14 木工教室	15 木工教室	16	
17	18 野球場	19 野球場教室	20 エクササイズ 公園調査隊	21 野球場	22	23	
24 / 31 (24日)親子で レクレーション教室 (24日) 湯来さんぽ	25	26	27 エクササイズ	28	29	30	

2014年 9月	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3 公園調査隊	4	5	6
7	8 野球場教室	9 野球場	10 エクササイズ 湯来さんぽ	11 野球場 植物園花散歩	12 ヨガ教室	13 健康づくり教室	
14 植物学講座 (果実)	15 野球場教室	16 野球場	17 エクササイズ 公園調査隊	18 野球場	19	20	
21 野球場教室	22	23	24 エクササイズ	25 野球場	26	27 ノルディック・ ウォーク 絵本のじかん	
28 親子ネイチャー ゲーム 湯来さんぽ	29	30					

※開催日等は変更になる場合があります。



ビッグスワンから 花火をみよう!

新潟まつり花火大会に合わせて「ビッグスワンから花火をみよう!」を開催します。事前申込み不要、ご家族揃ってお越しください。但し、満車・満席時はご容赦ください。

- 開催日時/8月10日(日)
9:30(開場)~21:00(閉場21:30)
※花火大会は19:15~20:30予定
- 場所/デンカビッグスワンスタジアムN及びE
いずれも1・2層目コンコース(観客席は除く)
- 駐車場/スポーツ公園第1駐車場(E側)ほか 駐車無料
- 入場料/無料

※腰掛け、敷物等は各自ご用意ください。
※若干の飲食販売があります。ゴミはお持ち帰りください。

お問い合わせ デンカビッグスワンスタジアム
TEL.025-287-8811



県立植物園 夏の夜間開園

温室開館時間を20:30まで延長します(入館締切20:00)。夜に咲いて、香りを放つ花など、昼間とは違う植物の夜の姿を観察しよう! 企画展示温室では「食虫植物と技あり植物展」を開催。

遊びながらおもしろ植物を知ることができます。さらに、花と緑の情報センター前の屋外テラスでは子ども縁日(18:00~)、温室内では熱帯フルーツ試食会(18:30~)もあって盛りだくさん!

- 開催日:8月14日(木)・15日(金)・16日(土)



食虫植物の顔出しパネル

お問い合わせ 新潟県立植物園
TEL.0250-24-6465



スポーツ公園 エンジョイラン2014

新潟が誇る2大スタジアム「デンカビッグスワン」「ハードオフエコスタジアム」を走るリレーマラソン。部門はフル及びハーフ。おひとりでの参加もOKです。大会当日は美味しい物やふわふわ遊具、ご当地キャラさんぽ、はたらく車展示などのイベントが盛りだくさん。参加エントリーされた方も、応援の方も楽しめるマラソン大会です。

- 開催日:9月21日(日)
- 参加申込締切:8月30日(土)

お問い合わせ (公財)新潟県都市緑花センター
TEL.025-286-1108

申込方法など詳細は公式サイトをご覧ください。
<http://enjoirun.greenery-niigata.or.jp/>